# 平成25年度

# 第25回大分県教育委員会 会議録

日 時 平成26年3月12日(水) 開会16時05分 閉会16時35分

場 所 教育委員室

## 平成25年度 第25回大分県教育委員会

## 【議事】

- (1)協議
  - ①平成27年度大分県立高等学校入学者選抜(第一次)について
- (2) その他

# 【内容】

## 1 出席者

委	<b>夏</b> 委員長	松	田	順	子
	委員長職務代理者	林		浩	昭
	委員	岩	崎	哲	朗
	委員	首	藤	照	美
	教育長	野	中	信	孝
	欠席委員	麻	生	益	直
事務	<b>动</b> 教育次長	河	野	盛	次
	教育次長	宮	脇	和	仁
	教育次長	別	木	達	彦
	教育改革・企画課長	佐	野	壽	則
	義務教育課長	後	藤	榮	_
	高校教育課長	髙	畑	_	郎
	教育改革・企画課主査	釘	宮	隆	之

2 傍聴人

0 名

### 開会・点呼

#### (松田委員長)

それでは、委員の出席確認をいたします。 本日は、麻生委員が欠席です。

それでは、ただいまから平成25年度 第25回教育委員会会議を開きます。

## 署名委員指名

#### (松田委員長)

本日の会議録の署名委員でございますが、林職務代理者にお願いしたいと思います。

## 会期の決定

#### (松田委員長)

本日の教育委員会会議はお手元の次第のとおりであります。 会議の終了は16時50分を予定しています。 よろしくお願いします。

## 議事

#### (松田委員長)

はじめに、会議は原則として公開することとなっておりますが、会議 を公開しないことについてお諮りします。

協議①については未成熟な情報により県民の混乱を生じさせるおそれが強い案件なので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項ただし書の規定により、これらを公開しないことについて、委員の皆さんにお諮りいたします。

公開しないことに賛成の委員は挙手をお願いします。

(採 決)

それでは協議①の1件は、非公開といたします。

本日の議案審議はすべて非公開です。非公開の議事に入る前に、委員から報告及びその他何かございませんか。

無いようです。

教育改革・企画課/高校教育課、義務教育課の3課

#### 【協 議】

①平成27年度大分県立高等学校入学者選抜(第一次)について

#### (松田委員長)

それでは、協議の①「大分県立高等学校入学者選抜(第一次)について」協議をします。

※当初、非公開であったが意思決定がなされたため要旨を公開する。(要旨公開日:3月31日)

#### (教育委員会事務局)

#### 〈説明概要〉

- ①既に現状の入試でも、新聞の中学校関係者の分析にあるように、思 考力・判断力・表現力を総合的に問う出題となっている。
- ②思考力・判断力・表現力を問う問題には時間が必要であり、しっかり思考を深めるためにも5分延長したい。また、質に応じた配点ができるように、60点としたい。
- ③「技能」とは、数学では式やグラフで示したり、英語では現在形と 過去形の違いを区別して英文を正しく書いたりすることなどである。
- ④問題例(英語、理科)を基に、変更後の問題イメージを説明。

<sup>\*</sup>なお、④に用いた資料は、参考例として提示したものであるが、次年度以降の作問・出題に 係る検討途上のものであり、非公開とする。

#### (教育委員からの質問・意見)

- ・試験時間が5分延びるとあったが、試験日程は1日なのか。トータルで何時間延びるのか。
- ・通常の学校での試験時間はどうなるのか。また、試験時間が延長(4 $5分\rightarrow 50分$ 間) される事で、子どもたちの負担はどうなるのか。
- ・(今年度の) 国語の入試問題を解いてみたが、この問題を45分間 で最後まで解答できる生徒がどの程度いると想定しているのか。
- ・(国語に関して) 45分間の中で完璧な答えを書くのは難しいと思った。今年の問題も去年に比べたら、十分思考力・判断力を問うように、かなり考えて作っているという気がする。このような問題をしっかり考えてもらうために後5分間時間を延ばし得点をあげることは考えられる。

#### (教育委員会事務局)

- ・試験日程は1日である。試験時間は、全体で25分間延びる。また、 高校入試では業間は20分とっておりこの部分は変更しない。終了 時間を下げるようにする(終了時間:現状15時15分 $\rightarrow$ 15時4 0分)。
- ・現行でも通常授業や定期考査は50分で行っている。これにより生 徒に大きな負担増はないと考える。
- ・最後の問題に作文があり、学校からの報告によると最後まで行き着かなかった生徒がいることは確かである。作文の昨年度の問題は、 無答率(一字もかけていないという状態)は16.2%であった。
- ・最後の作文までじっくり解いてもらうため、45分間では厳しいので、もう少し時間を増やしたいと考えている。

#### (松田委員長)

それでは、これで平成25年度第25回教育委員会会議を閉会します。

お疲れ様でした。